

## 年間指導計画表

教科・科目	芸術科・絵画表現	単位数	2
		学科・学年・学級	普通科・創造表現コース 第3学年

## 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創ることのよるこびを味わい、さらに意欲的に制作する態度を養う。</li> <li>・美しさを探求し積極的に感じとる心を養う。</li> <li>・鑑賞する心と態度を養い、制作に活かす。</li> <li>・基礎的な表現技法について体得する。</li> </ul>
使用教科書・副教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新 美術 表現と鑑賞(日本造形教育研究会/開隆堂出版株式会社)</li> <li>・本校作成プリント</li> </ul>

## 2 評価の観点等

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	・美に対する感動や、自己の考えを主体的に表現することができる。	授業態度など	10%
b. 芸術的な感受や表現の工夫	・多様な表現形式の特性を生かし、創造的な表現を追求することができる。	制作作品など	50%
c. 創造的な表現の技能	・工夫して(意図に応じて)材料、用具を活かして表現することができる。	制作作品など	30%
d. 鑑賞の能力	・美術の働きや美術作品の美しさや特質等について自己の意見を持ち、互いに批評しあうことができる。	観賞態度など	10%

## 3 学習計画

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
					a	b	c	d
前期	4	2	概論	・さまざまな絵画作品について	○			
	4~5	8	想定デッサン	・与えられたもの(モチーフ・または言葉)から得たイメージを表現するデッサンの制作	○	○		
	5~6	10	技法演習課題	・アクリルガッシュや透明水彩を用いた技法演習 ・技法演習をもとにした作品の制作	○		○	
	7	8	想定絵画	・与えられたもの(モチーフ・または言葉)から得たイメージを表現する絵画制作 ・場面や状況の想定・世界観の構築 ・色彩や画面表現の工夫	○	○	○	○
	8~10	22	テーマ制作	・テーマをもとにした絵画制作 ・テーマの解釈、制作意図・画面構成の発想 ・構成による視覚効果(リズム・バランス) ・画面構成の工夫(造形・配色) ・構図のとり方や描画の方法 ・質感表現、空間表現について		○	○	○
後期	11	10	課題別演習Ⅰ	素描および色彩表現の学習 ・課題に応じた演習内容の設定 ・画面の構成力を高める ・応用表現の研究		○	○	○
	12~3	10	課題別演習Ⅱ および鑑賞	素描および色彩表現の学習 ・課題に応じた演習内容を設定 ・画面の構成力を高める ・応用表現の研究 ・鑑賞を通して多様な表現を学ぶ	○	○	○	○

【その他】